

## 取組事例

(**所定外労働削減**・**年休取得促進**・多様な正社員・朝型の働き方・テレワーク)

企業名：りゅうせき商事株式会社	所在地：沖縄県浦添市
社員数： 300名	業種：小売業



### 取組の目的：

販売業務の従業員の定着率が低かったことから、「社員の満足なくして顧客の満足は無い」という方針の下、ワーク・ライフ・バランスに取組む。

### 取組の概要：

#### 〈現在の取組〉

##### ○トップメッセージ

「人（従業員）が1番！」の方針の下、長く一緒に働ける風通しの良い会社を目指す。

##### ○所定外労働の抑制（本店での取組）

- ・ノー残業デー（毎週水曜日 10年ほど継続して実施）の導入
- ・朝型勤務を2015年5月から導入（所定労働時間を、8:30-17:30から8:00-17:00に前倒し）
- ・原則として、19時以降の所定外労働を禁止とし、やむを得ず19時以降に所定外労働を行う場合は、上司への申請を行うこととしている。
- ・所定外労働時間を0時間にすることを目標とするというトップからのメッセージが全従業員に周知されていることから、周りに遠慮なく定時で帰社することができる環境にある。
- ・短時間勤務制度の導入（小学校就学前の子を養育する従業員が対象）

##### ○年次有給休暇等の取得促進

- ・長期休暇の取得促進  
社長自ら率先して長期休暇を取得し、従業員も取得し易い環境を作っている。
- ・年次有給休暇の計画的付与制度を導入  
年末年始、卒業入学の時期など繁忙期を予測しやすいので、閑散期における年次有給休暇の計画的な取得（5日）を促進している。
- ・年次有給休暇を半日単位で取得できる制度を導入
- ・産前産後休暇（請求日数）・裁判員制度休暇（必要日数）・配偶者出産補助休暇（2日）を有給とし、取得促進を図っている。

